



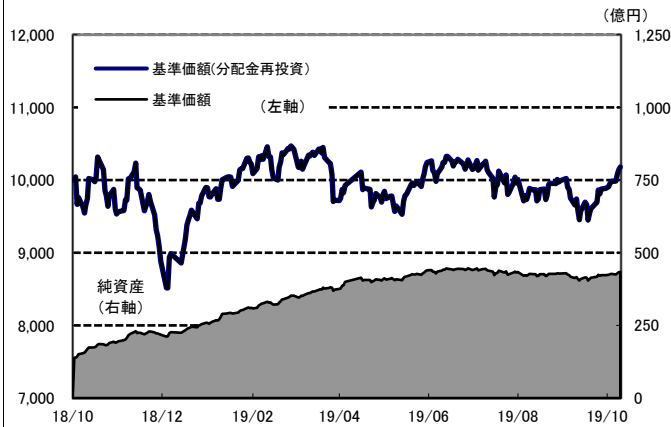
Aコース 為替ヘッジあり 資産成長型

運用実績

2019年10月31日 現在

運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化:日次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

基準価額※	10,170 円
※分配金控除後	
純資産総額	433.7億円

騰落率	
期間	ファンド
1ヵ月	5.4%
3ヵ月	-0.8%
6ヵ月	2.6%
1年	5.4%
3年	-

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来	1.8%
-----	------

設定来=2018年10月23日以降

- 信託設定日 2018年10月23日
- 信託期間 2028年12月19日まで
- 決算日 原則、6月、12月の各19日(同日が休業日の場合は翌営業日)

分配金(1万口当たり、課税前)の推移	
年月	金額
2019年6月	10 円
2018年12月	0 円
-	-
-	-
-	-

設定来累計	10 円
-------	------

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

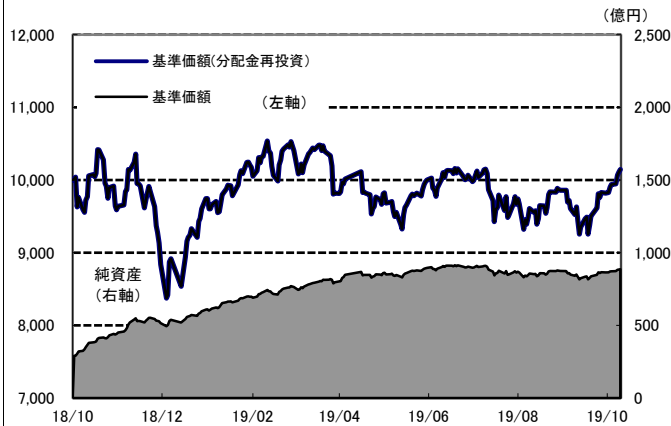
Bコース 為替ヘッジなし 資産成長型

運用実績

2019年10月31日 現在

運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化:日次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

基準価額※	10,147 円
※分配金控除後	
純資産総額	886.5億円

騰落率	
期間	ファンド
1ヵ月	6.5%
3ヵ月	-0.0%
6ヵ月	1.3%
1年	4.4%
3年	-

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来	1.5%
-----	------

設定来=2018年10月23日以降

- 信託設定日 2018年10月23日
- 信託期間 2028年12月19日まで
- 決算日 原則、6月、12月の各19日(同日が休業日の場合は翌営業日)

分配金(1万口当たり、課税前)の推移	
年月	金額
2019年6月	0 円
2018年12月	0 円
-	-
-	-
-	-

設定来累計	0 円
-------	-----

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



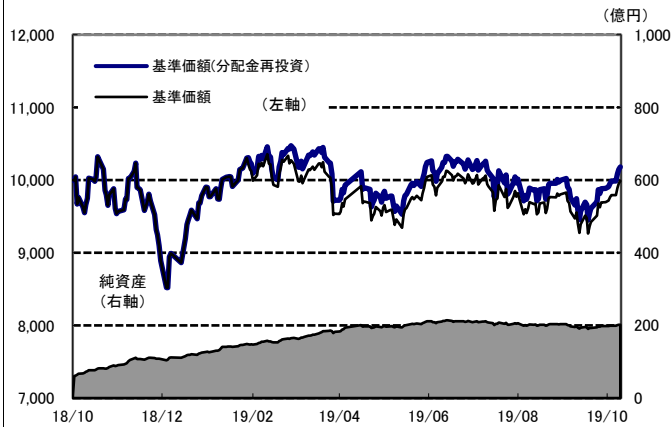
Cコース 為替ヘッジあり 予想分配金提示型

運用実績

2019年10月31日 現在

運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化:日次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

基準価額※	9,986 円
※分配金控除後	
純資産総額	202.0億円

- 信託設定日 2018年10月23日
- 信託期間 2028年12月19日まで
- 決算日 原則、毎月19日
(同日が休業日の場合は翌営業日)

騰落率	
期間	ファンド
1ヵ月	5.4%
3ヵ月	-0.7%
6ヵ月	2.6%
1年	5.4%
3年	-

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来	1.8%
-----	------

分配金(1万口当たり、課税前)の推移	
2019年10月	0 円
2019年9月	0 円
2019年8月	0 円
2019年7月	0 円
2019年6月	0 円

設定来累計	200 円
-------	-------

設定来=2018年10月23日以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

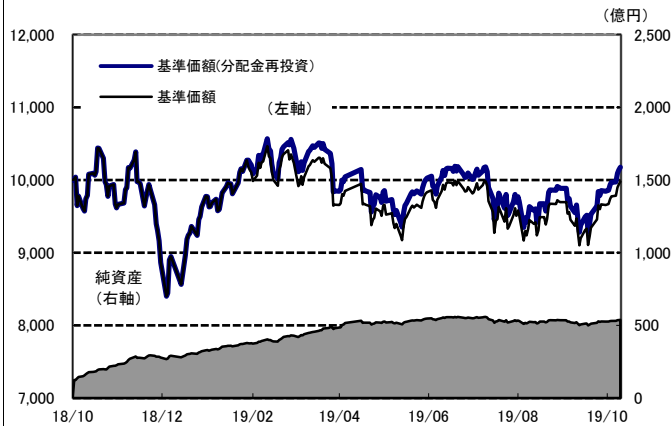
Dコース 為替ヘッジなし 予想分配金提示型

運用実績

2019年10月31日 現在

運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化:日次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

基準価額※	9,980 円
※分配金控除後	
純資産総額	538.0億円

- 信託設定日 2018年10月23日
- 信託期間 2028年12月19日まで
- 決算日 原則、毎月19日
(同日が休業日の場合は翌営業日)

騰落率	
期間	ファンド
1ヵ月	6.5%
3ヵ月	-0.0%
6ヵ月	1.3%
1年	4.5%
3年	-

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来	1.8%
-----	------

分配金(1万口当たり、課税前)の推移	
2019年10月	0 円
2019年9月	0 円
2019年8月	0 円
2019年7月	0 円
2019年6月	0 円

設定来累計	200 円
-------	-------

設定来=2018年10月23日以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンドの資産内容

2019年10月31日 現在

国・地域別配分	
国・地域	純資産比
アメリカ	91.4%
スイス	4.2%
中国	1.0%
その他の国・地域	1.1%
その他の資産	2.4%
合計(※)	100.0%

※先物の建玉がある場合は、合計欄を表示しておりません。
・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。

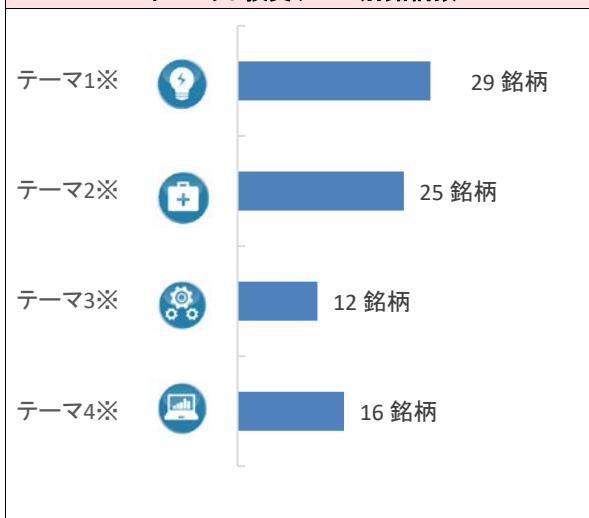
セクター別配分	
セクター	純資産比
医療テクノロジー	56.7%
バイオテクノロジー	24.7%
製薬	12.8%
ヘルスケアプロバイダー・サービス	3.3%
その他(ETF)	0.0%
その他の資産	2.4%
合計	100.0%

・セクター分類はACIIによります。

規模別構成配分	
規模	純資産比
大型	64.3%
中型	29.1%
小型	4.2%
その他(ETF)	0.0%
その他の資産	2.4%
合計	100.0%

・規模別分類はACIIによります。
大型株: 305億米ドル以上
中型株: 37億米ドル以上305億米ドル未満
小型株: 37億米ドル未満
(時価総額ベース)

インパクト投資テーマ別銘柄数



・複数のテーマに該当する銘柄があるため、上記の合計銘柄数と組入銘柄数は一致しません。

※各テーマの概要は以下の通りです。

テーマ1	革新的治療の提供 がんや神経障害、新生児や幼児の死亡率の低下等に貢献するような革新的な治療を提供する企業に着目します。
テーマ2	医薬品・医療サービスへのアクセス 先進国・新興国において、医薬品および質の高い医療サービスを普及し、安全かつ効果的で安価な医薬品の提供に貢献する企業に着目します。
テーマ3	医療費削減のソリューション 誰もが経済的な不安を抱えることなく、質の高い医療サービスや、安全・効果的な医薬品およびワクチンを利用できる社会を目指すため、医療費削減に貢献する企業に着目します。
テーマ4	効果的な医療機器・サービス等 重大な疾病への治療を大きく進展させるため、より生産性が高く、効果的な医療機器・サービスおよびソフトウェアを開発・提供する企業に着目します。

野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンドの組入上位10銘柄

2019年10月31日 現在

銘柄	国・地域	セクター	純資産比
UNITEDHEALTH GROUP INC	アメリカ	医療テクノロジー	8.3%
EDWARDS LIFESCIENCES CORP	アメリカ	医療テクノロジー	5.1%
ABBOTT LABORATORIES	アメリカ	医療テクノロジー	4.9%
INTUITIVE SURGICAL INC	アメリカ	医療テクノロジー	4.5%
STRYKER CORP	アメリカ	医療テクノロジー	4.5%
ROCHE HOLDING (GENUSSCHEINE)	スイス	製薬	4.2%
BRISTOL MYERS SQUIBB	アメリカ	製薬	4.1%
REGENERON PHARMACEUTICALS	アメリカ	バイオテクノロジー	4.0%
ZIMMER BIOMET HOLDINGS INC	アメリカ	医療テクノロジー	4.0%
BOSTON SCIENTIFIC CORP	アメリカ	医療テクノロジー	3.6%
合計			47.2%

組入銘柄数 44 銘柄

・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。

・セクター分類はACIIによります。

* 当資料は、ACIの提供情報を基に野村アセットマネジメントが作成しております。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目録見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



先月の投資環境

○米国株式市場は上旬、9月の米ISM製造業景気指数が市場予想に反して一段と低下したことなどから米景気の先行きへの懸念が強まり、下落して始まりました。しかし中旬には、米中貿易協議で部分合意に達したことや、米企業の7-9月期決算が堅調な滑り出しとなったことなどを背景に持ち直しました。下旬に入っても、米中貿易交渉の進展期待や市場予想以上の米企業決算などを受け上昇基調となり、月間では上昇となりました。

○ラッセル3000ヘルスケア指数(米ドルベース、配当込み)の月間騰落率は5.86%の上昇となりました。これまで懸念されてきた薬価や医療制度改革を巡る政治論争などの悪材料の出尽くし感もあり、ヘルスケア関連銘柄は月間を通して堅調な推移となりました。決算発表シーズンを控え上旬は横ばい圏の値動きとなりましたが、中旬に入り7-9月期の決算発表が本格化すると、好決算銘柄が市場をけん引しました。下旬には、3月に開発断念を発表していたアルツハイマー病治療薬について、来年にも新薬承認依頼を提出すると米国のバイオ医薬品メーカーが発表し、新薬開発期待からバイオ医薬品メーカー株全体が上昇しました。

○セクター別の動きとしては、ヘルスケア・プロバイダー/サービスやバイオテクノロジーなどが値上がり率上位となりました。

先月の運用経過

(運用実績、分配金は、課税前の数値で表示しております。)

○月間の基準価額(分配金再投資)は、Aコースが5.42%の上昇、Bコースが6.53%の上昇、Cコースが5.43%の上昇、Dコースが6.53%の上昇となりました。

○主な組入銘柄のうち株価上昇率が大きかった銘柄は、ユナイテッドヘルス・グループ(米国、医療テクノロジー)、リジェネロン・ファーマシューティカルズ(米国、バイオテクノロジー)などでした。

○月間の主な売買では、米国の医療関連ソフトウェア会社などの株式を買い増した一方で、米国のバイオテクノロジー会社などの株式を一部売却しました。当ファンドでは、引き続き中長期的な視点で企業成長が見込めるユナイテッドヘルス・グループなどを保有上位銘柄としております。

今後の運用方針 (2019年10月31日 現在)

(以下の内容は当資料作成日時点のものであり、予告なく変更する場合があります。)

○ヘルスケア株式市場は、2020年の米大統領選挙に向けて活発に行なわれている医療制度を巡る政治論争が懸念され、足元神経質な相場展開となっております。しかし、ヘルスケア企業の業績は堅調で、昨今相次いで発表されております2019年7-9月期の企業決算でも、ヘルスケア企業の多くが好調な業績を示しており、足元の株価水準はむしろ魅力的な投資機会の提供であると考えております。さらに中長期的に見れば、世界的な高齢化や人々の健康への関心の高まりを受け、ヘルスケア分野にはこれまで以上に強い需要が見込まれると考えております。ヘルスケア分野には昨今様々なイノベーションが起きており、強い需要とそれに応える技術革新が進む当分野には、引き続き成長が見込めると考えております。

○またヘルスケア関連分野には、「有効な治療法が確立されていない難病がある」、「医療コストが増加し家計を圧迫している」など、多岐にわたる取り組むべき社会的課題を抱えております。当ファンドは「持続可能な開発目標(SDGs)」の目標達成に寄与すると考える4つのインパクト投資テーマを設定し、同投資テーマをもとに、社会的課題の解決に貢献する企業に投資を行ないます。

○当ファンドは、企業収益の成長加速度、財務状況や業績、株価割安性等に着目した定量分析で上位に位置する銘柄に対し、インパクト投資およびESG(環境、社会、企業統治)の観点も加えたファンダメンタルズ(基礎的諸条件)分析を行ない、組入銘柄の選定を行なうことを基本とします。また、ポートフォリオ構築にあたっては、リスク特性や銘柄分散等を勘案します。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様ご負担となります。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



組入上位10銘柄の解説

2019年10月31日現在

インパクト投資テーマ*

テーマ1	革新的治療の提供	テーマ2	医薬品・医療サービスへのアクセス
テーマ3	医療費削減のソリューション	テーマ4	効果的な医療機器・サービス等

銘柄	インパクト投資テーマ*				組入銘柄解説
	1	2	3	4	
1 UNITEDHEALTH GROUP INC ユナイテッドヘルス・グループ		○	○	○	米国の大手管理医療会社。米国最大級の医療保険部門に加え、「オプタム」と呼ばれる医療データ分析部門を有し、同部門においては、約1万人分もの臨床データや約180億件の検査結果などの大量の診療データ・ヘルスケア関連情報をもとに、費用対効果の高い総合的なヘルスケア・プランを世界各地の顧客に提供している。
2 EDWARDS LIFESCIENCES CORP エドワーズ・ライフサイエンス	○	○			医療機器メーカー。心臓病や循環器官疾患向けの治療製品・サービスの設計、製造、販売に従事する。当社が取り組む難病の1つである大動脈弁狭窄症は、米国で多くの人々が苦しんでいるとされ、革新的な治療法の開発が期待されている。また同社は慈善事業にも取り組んでおり、2020年までに、世界の心臓弁疾患患者約100万人を支援するとしている。
3 ABBOTT LABORATORIES アボットラボラトリーズ	○	○	○	○	新興国を含めグローバルに事業を展開するヘルスケア製品メーカー。当社が取り組む難病の1つである糖尿病は、WHO(世界保健機関)によれば、世界で4億人以上の患者が患っており、その医療負担総額は年間8,000億米ドル以上とされている。同社は、血糖値を従来よりも手軽に確認できる自己モニタリング機器を開発し、糖尿病患者の負担軽減に貢献している。
4 INTUITIVE SURGICAL INC インテュイティブサージカル	○	○		○	「ダ・ビンチ」と呼ばれる手術ロボットおよびその関連器具を開発、製造する手術設備メーカー。ロボット手術は合併症の軽減や退院後の患者の生活の向上をもたらすとされ、これまでに「ダ・ビンチ」を利用した手術は世界で600万回以上、2018年だけでも100万回以上行なわれている。また同社は中国現地企業と連携し医療機器を開発するなど、グローバルに展開を進めている。
5 STRYKER CORPORATION ストライカー	○	○			特殊医療器具や人工関節置換インプラントなどの製造・販売を行なう医療機器メーカー。同社は2013年に整形外科手術用ロボットアーム・システムを提供するマコ・サージカル社を買収したことにより、ロボット支援の整形外科手術システム、並びに手術ナビゲーションシステムの提供が可能となり、患者に負担の少ない治療法の提供に貢献している。
6 ROCHE HOLDING (GENUSSCHEINE) ロシュ・ホールディング	○			○	スイスの大手ヘルスケア企業。大きく医薬品・診断器具の2部門からなるが、ともに規模は大きく、2018年だけで、同社の医薬品は約1億2,700万人の重病患者の治療に使われるとともに、同社の診断器具を用いた診断は約200億回行われている。特に医薬品部門はがん治療薬のリーディングカンパニーで、この6年間で24もの「画期的な治療薬」の指定を受けるとともに、30もの開発薬がWHO(世界保健機関)の必須医薬品モデルリストに掲載されている。
7 BRISTOL MYERS SQUIBB ブリistol・マイヤーズ スクイブ	○	○			世界的なバイオ医薬品会社。がん免疫療法のリーディングカンパニーの1つで、2018年には約50億米ドルの研究開発費を投じるとともに、2019年初にはがん治療薬大手企業の買収を発表しており、開発力強化に取り組んでいる。また同社は過去15年間で2億米ドル近くの資金を投入し、アフリカ20か国以上で、医療インフラの構築などの慈善事業プログラムを200回以上実施している。
8 REGENERON PHARMACEUTICALS リジェネロン・ファーマシューティカルズ	○	○			がん、眼病、慢性炎症など様々な難病に対する治療薬の開発および商品化を手掛けるバイオ医薬品メーカー。50万人分という世界でも有数の規模の遺伝子データベースをもとに、革新的な治療薬の開発に取り組んでおり、現在多様な新薬候補を有している。
9 ZIMMER BIOMET HOLDINGS INC ジンマー・バイオメット・ホールディングス	○	○			整形外科事業の大手企業で、整形・歯科インプラント製品などを開発・販売、特に膝や臀部関連では世界市場シェアの30%以上を占める。同社は今後20年間でインドの約4億人の人々が高品質で低コストな整形外科関連医療を受けられるよう、現地での整形外科センターの開設を計画している。
10 BOSTON SCIENTIFIC CORP ボストン・サイエンティフィック	○	○			最小侵襲医療器具の開発、製造、販売に従事する医療機器メーカー。心臓関連や神経関連などの難病治療法開発に取り組んでおり、2018年には10億ドル以上の研究開発費を投じ150を超える臨床試験を行い、その結果3,000万人以上の患者の生活改善に寄与している。また同社は、2024年までに利用している電力の全てを再生可能エネルギーでまかなうことを目標としている。

(出所)「組入銘柄解説」は、Bloomberg、ACIからの情報提供に基づき野村アセットマネジメントが作成しています。

(注)当資料はファンドの上位組入銘柄の参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。

※各インパクト投資テーマの概要については、「野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンドの資産内容」をご参照ください。

・複数のテーマに該当する銘柄は、該当するテーマ番号欄に丸印を付与しております。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)、ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は 野村アセットマネジメント

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



ファンドの特色

- 世界各国(新興国を含みます。)の先進医療関連企業*1の株式(DR(預託証券)**2を含みます。)を実質的な主要投資対象*3とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。

※1 ファンドにおいて、「先進医療関連企業」とは、製薬、バイオテクノロジー、医療機器、医療・健康サービス関連企業等のうち、先進的な技術の発見・開発や、先進的な医療サービスの提供に寄与するもしくはその恩恵を受けると考えられる企業等のことをいいます。
 ※2 Depositary Receipt(預託証券)の略で、ある国の株式発行会社の株式を海外で流通させるために、その会社の株式を銀行などに預託し、その代替として海外で発行される証券をいいます。DRは、株式と同様に金融商品取引所などで取引されます。
 ※3 「実質的な主要投資対象」とは、「野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド」を通じて投資する、主要な投資対象という意味です。

- 野村ACI先進医療インパクト投資は、分配頻度、為替ヘッジ有無の異なる4つのコース(Aコース、Bコース、Cコース、Dコース)から構成されています。

	為替ヘッジあり	為替ヘッジなし
年2回分配(資産成長型)	Aコース	Bコース
毎月分配(予想分配金提示型)	Cコース	Dコース

- 株式への投資にあたっては、インパクト投資*1およびESG**2の観点を考慮することを基本とします。

※1 インパクト投資とは、投資を行なう際に経済的なリターンに加え、社会に有益な影響(インパクト)を与えることを意図して行なわれる投資行動です。
 ※2 ESGとは、Environment(環境)、Social(社会)およびCorporate Governance(企業統治)の総称です。

- 組入銘柄の選定にあたっては、企業収益の成長加速度、財務状況や業績、株価割安性等に着目した分析で上位に位置する銘柄に対し、個別銘柄ごとに綿密にインパクト投資およびESGの観点も加えたファンダメンタルズ分析を行ないます。

◆リスク特性、銘柄分散等を勘案してポートフォリオを構築します。

- 株式の実質組入比率は、原則として高位を基本とします。

- 「Aコース」「Cコース」は原則として為替ヘッジを行ない、「Bコース」「Dコース」は原則として為替ヘッジを行ないません。

- ファンドは「野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド」を通じて投資するファミリーファンド方式で運用します。

- 「Aコース」「Bコース」間および「Cコース」「Dコース」間でスイッチングができます。

- マザーファンドの運用にあたっては、アメリカン・センチュリー・インベストメント・マネジメント・インクに、運用の指図に関する権限の一部を委託します。

- 分配の方針

◆Aコース、Bコース

原則、毎年6月および12月の19日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。
 分配金額は、分配対象額の範囲内で、基準価額水準等を勘案して委託会社が決定します。

◆Cコース、Dコース

原則、毎月19日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。
 分配金額は、分配対象額の範囲内で、配当等収益等の水準及び基準価額水準等を勘案して委託会社が決定します。
 なお、決算期末の前営業日の基準価額(1万口あたり。支払済みの分配金累計額は加算しません。)が11,000円以上の場合、分配対象額の範囲内で、別に定める金額の分配(注)を行なうことを目指します。

(注)決算期末の前営業日の基準価額に応じて、下記の金額の分配を行なうことを目指します。

決算期末の前営業日の基準価額	分配金額(1万口あたり、課税前)
11,000円未満	配当等収益等の水準及び基準価額水準等を勘案して決定します。
11,000円以上12,000円未満	200円
12,000円以上13,000円未満	300円
13,000円以上14,000円未満	400円
14,000円以上	500円

- * 基準価額に応じて、分配金額は変動します。基準価額が上記表に記載された基準価額の水準に一度でも到達すれば、その水準に応じた分配を継続するというものではありません。
- * 分配金を支払うことにより基準価額は下落します。このため、基準価額に影響を与え、次期以降の分配金額は変動する場合があります。また、あらかじめ一定の分配金額を保証するものではありません。
- * 決算期末にかけて基準価額が急激に変動した場合等には、委託会社の判断で上記表とは異なる分配金額となる場合や分配金が支払われない場合があります。
- * 上記表に記載された基準価額および分配金額は、将来の運用の成果を保証または示唆するものではありません。
- * 委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目録見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
 一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
 一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



投資リスク

各ファンドは、株式等を実質的な投資対象としますので、組入株式の価格下落や、組入株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。
※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

【お申込メモ】

- 信託期間 2028年12月19日まで(2018年10月23日設定)
- 決算日および収益分配 「Aコース」「Bコース」:年2回の決算時(原則、6月および12月の19日。休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。「Cコース」「Dコース」:年12回の決算時(原則、毎月19日。休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。
- ご購入価額 ご購入申込日の翌営業日の基準価額
- ご購入単位 1万口以上1口単位(当初元本1口=1円)または1万円以上1円単位
(ご購入コースには、分配金を受取る一般コースと、分配金が再投資される自動つぎ投資コースがあります。原則、ご購入後にご購入コースの変更はできません。)
※お取扱いコース、ご購入単位は販売会社によって異なる場合があります。
- ご換金価額 ご換金申込日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額
- スイッチング 「Aコース」「Bコース」間、「Cコース」「Dコース」間でスイッチングが可能です。
※販売会社によっては、一部または全部のスイッチングのお取扱いを行わない場合があります。
- お申込不可日 販売会社の営業日であっても、申込日当日が、下記のいずれかの休業日に該当する場合には、原則、ご購入、ご換金、スイッチングの各お申込みができません。
・ニューヨークの銀行 ・ニューヨーク証券取引所
- 課税関係 個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時(スイッチングを含む)および償還時の譲渡益に対して課税されます。ただし、少額投資非課税制度などを利用した場合には課税されません。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

【当ファンドに係る費用】

◆ご購入時手数料	ご購入価額に3.3%(税抜3.0%)以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 <スイッチング時> 販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 *詳しくは販売会社にご確認ください。
◆運用管理費用(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.815%(税抜年1.65%)の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。
◆その他の費用・手数料	組入価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。
◆信託財産留保額 (ご換金時、スイッチングを含む)	1万口につき基準価額に0.3%の率を乗じて得た額

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に依り異なりますので、表示することができません。
※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

ファンドの販売会社、基準価額等については、下記の照会先までお問い合わせください。

野村アセットマネジメント株式会社
 ☆サポートダイヤル☆ 0120-753104 (フリーダイヤル)
 <受付時間> 営業日の午前9時～午後5時
 ☆インターネットホームページ☆ <http://www.nomura-am.co.jp/>

<委託会社> **野村アセットマネジメント株式会社**
 [ファンドの運用の指図を行なう者]
 <受託会社> **野村信託銀行株式会社**
 [ファンドの財産の保管および管理を行なう者]

ファンドは、変動のある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)、ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

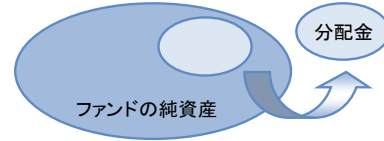
◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
 一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
 一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



分配金に関する留意点

●分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。



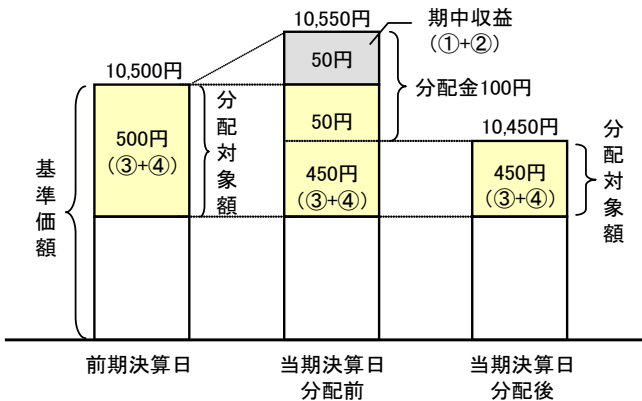
●ファンドは、計算期間中に発生した運用収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて分配を行う場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。

・計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行った場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。

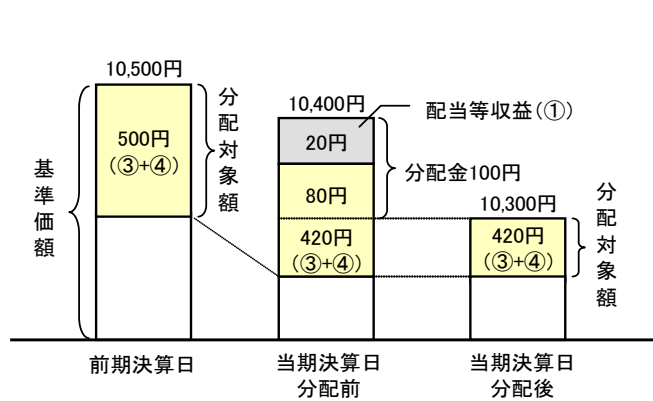
※分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

分配対象額とは、①経費控除後の配当等収益②経費控除後の評価益を含む売買益③分配準備積立金④収益調整金です。

前期決算から基準価額が上昇した場合

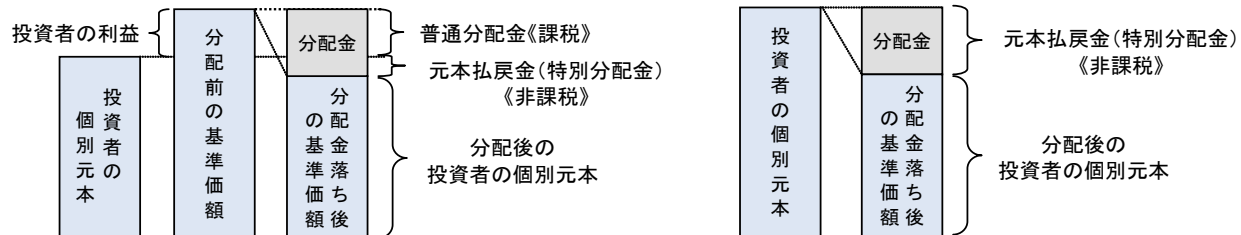


前期決算から基準価額が下落した場合



●投資者の個別元本(追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本)の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりりが小さかった場合も同様です。

- ◇普通分配金・・・分配金落ち後の基準価額が投資者の個別元本と同額の場合または投資者の個別元本を上回っている場合には分配金の全額が普通分配金となります。
- ◇元本払戻金・・・分配金落ち後の基準価額が投資者の個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額が元本払戻金(特別分配金) (特別分配金)となります。



※投資者が元本払戻金(特別分配金)を受け取った場合、分配金発生時にその個別元本から元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の投資者の個別元本となります。

(注)普通分配金に対する課税については、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

※上記はイメージ図であり、実際の分配金額や基準価額について示唆、保証するものではありません。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
 一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
 一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

野村ACI先進医療インパクト投資 Aコース/Bコース/Cコース/Dコース

お申込みは

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
野村證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第142号	○	○	○	○

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。
※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。